

# 家庭学習の手引き



和歌山市立城東中学校

年 組 名前

# 家庭学習の方法

## 1. 家での勉強開始時間を決める。

- ・いつ勉強をはじめるか決めることでそれが習慣になります。はじめは面倒に思うことがありますが、勉強する机に座ることからはじめてみましょう。そのうちに習慣になります。

## 2. 学校の宿題からする。

- ・宿題をはじめにすることで、何を勉強したらよいのか迷うことがなくなります。宿題がないときや余裕のある時は、その日の授業の復習をしましょう。

## 3. 授業の復習をする。

- ・復習をすることで、まだ理解していないところなどを見つけることができます。次の日、学校で先生に質問をするか、補充学習で勉強し身につけましょう。

## 4. 得意な教科は伸ばし、苦手な教科は少しずつする。

- ・苦手な教科は、どうしても勉強したくないものです。まず、得意な教科を1教科つくりましょう。その教科を集中的に勉強することで自信がつかます。

- ・苦手な教科は、全くしないのではなく、少しずつ基本的なことから勉強しましょう。きっと、できるようになります。

# 学習効率を上げるために、 まずは、規則正しい生活習慣を 身につけよう。

- ・ 早寝・早起き・朝ごはん を実行しよう！
- ・ ケイタイ、スマホやゲームは時間を決めて。熱中し過ぎると、集中力が落ち、やる気がなくなってしまいます。

## 国語

【予習】・ 語句の意味や漢字の読み方を確認しながら、本文を音読しましょう。

【復習】・ 授業内容をまとめたプリントやノートを見直しましょう。  
・ 多くの問題に触れて、問題を解くことに慣れていきましょう。

【自主学習の例】・ 定期テストに備えてノート、ワークシート、プリントなどを見直しましょう。  
・ 学習している作家の他の作品を読みましょう。  
・ 日頃から「伝える」ということを意識して文章を相手に書いたり、話したりしましょう。

【補充学習の受け方】・ 文法や漢字等、知識理解の定着をおこなう機会に活用しましょう。  
・ 学習内容のどこのどの部分がわからないか明確にして、質問しましょう。  
・ 人に説明できるようになるまで、問題解決にチャレンジしましょう。

## 社会

【予習】・ 世の中のニュースなどに関心を持ちましょう。  
・ 前もって教科書を読んでおくといいですね。

【復習】・ 学習したその日のうちに内容を思い出し、ノートを確認しながら教科書を読んでおきましょう。  
・ さらに、学校で購入した問題集やプリントに取り組みましょう。

【自主学習の例】・ 一度取り組んだ問題集やプリントに何度もチャレンジしましょう。

【補充学習の受け方】・ わかりにくいところを質問し、解決するようにしましょう。

## 数学

【予習】・ 学習する教科書の範囲に目を通し、内容を確認しておきましょう。  
・ 「ここ難しそうだな」と思うところがあれば、一度自分なりに勉強しましょう。目安として2・3ページ予習し、例題を中心に勉強しましょう。

【復習】・ 今日、授業で学習した教科書のページの例題をもう一度しましょう。  
・ 教科書の【問】や【練習問題】【章末問題】を練習しましょう。  
・ 宿題がでた場合は、でたその日にするようにしましょう。

【自主学習の例】・ 問題集で基本的な問題を繰り返し練習しましょう。  
・ 応用問題にも挑戦しましょう。

【補充学習の受け方】・ 授業で理解しにくかった内容を再度確認しましょう。  
・ 自主学習で理解できなかった問題について質問しましょう。

## 理科

【予習】 ・次の授業で学習する教科書の範囲を読んでおきましょう。  
予習も大切ですが、復習の方により力を注いでほしいと思います。

【復習】 ・授業中とったノートやワークシート、プリントなどを見直しましょう。  
・学校で購入したワークや、その他問題集に取り組み、できるだけ多くの問題にふれるようにしましょう。

【自主学習の例】 ・授業で取り扱った問題などを再度解きましょう。  
・覚えるだけではなく、理解することが大切です。学習した内容を誰かに説明できるようにしましょう。

【補充学習の受け方】 ・あらかじめ質問する内容を決めておき、目的を明確にして補充学習にのぞみましょう。それ以外にも日頃からわからないところはどんどん質問に来てください。

## 英語

・新出単語の意味を調べて、ノートに書きましょう。  
【予習】 ・教科書の本文を写しましょう。  
(できるところまで日本語訳をしておいてもよいです。)

・授業で聞いたこと、ノートに書いたことを思い出しながら、日本語訳をノートに完成させましょう。  
【復習】 ・学習した基本文や文法事項を何度も読んで覚えましょう。基本文の日本語訳から正しい英文が書けるようになるまで練習しましょう。  
・宿題は、必ず最後までやりましょう。  
・教科書を発音やイントネーションに気を付けて何度も読みましょう。

・まとまった量の英文を読みましょう。学年に応じた内容の長文問題を読んで、限られた時間内に必要な情報を読み取る練習をしましょう。(特に3年生)  
【自主学習の例】 ・ラジオ講座やテレビ講座等を利用して、聞く力を高める練習をしましょう。  
・英語の歌や映画など身の回りにある英語に親しみ、気に入った歌詞やセリフを覚えてみましょう。

・質問すべきことを考えてから補充学習に参加しましょう。「何がわからないのか」がわかるのは自分しかいません。わからないことを効率よく教えてもらう機会にしましょう。  
【補充学習の受け方】

## 家庭学習

### 保護者のみなさんへ…

☆家庭では、「勉強するって楽しい」という気持ちを育てることが大切です。家庭での学習では、最初から進んで机に向かうことができないことで困っている場合がほとんどです。

「勉強しなさい」と言われて、いやいや机に向かわせたとしても、それは決して長続きするものではありません。

家庭で勉強することが「楽しい」「自分の力になる」という実感をもたせること、自分なりの勉強方法を見つけさせることが大切です。

そのためにまず、この「家庭学習の手引」で紹介する方法から行ってみてください。

また、学校でおこなっている補充学習に積極的に参加して家庭学習の習慣付けをおこなってください。

